

外国学修歴・資格評価システム： 留学生の入学選考を中心に

一橋大学 全学共通教育センター 教授

Hitotsubashi University Global Education Program (HGP) ディレクター

太田 浩

国際的な人材の流動化

- グローバル化により、国際的な人材（学生、研究者、専門職従事者）の国境を越える移動（留学、移住）が活発化
- 移動する人材とともに、学歴、資格、技能とその証明書も移動
- 高度人材受入れ（入国）に際し、どのように（適正に）学歴、資格、技能を審査するか
- Foreign Credential Evaluation/Recognition

外国学修歴・資格評価 (FCE/FCR)

- 外国で発行された成績証明書、学位・卒業証明書、各種資格証明書等について、その所持者を受入れようとする国の機関において、当該国の教育・資格制度下では、
 - ① **接続性**: どの段階に見なされるか
 - ② **学業成績**: どの評定に見なされるか
 - ③ **同等性**: どの資格と同等であるか } を評価・認定
- **学業面** (出願資格、入学、単位認定) と **専門職** (専門性、出願資格、採用) の成果・資格の評価
- 目的: 国内で教育・訓練を受けた者と国外で受けた者の学歴・資格を比較可能なものとする ⇒ **人材の質確保**

外国学修歴・資格評価 (FCE/FCR)

- 各種証明書の真贋も審査
- 移民国家、留学生受入れ先進国で発展：需要大
 - 国内：教育機関、雇用者、国外で教育を受けた者
 - 国外：外国人、移民、留学生、転勤者、海外出稼ぎ
- Degree MillとDiploma Mill対策
- 書類審査の高度化と信頼性の向上に寄与
- FCE/FCR機関は、世界各国の教育制度のDBを構築、そして連携

FCE/FCR機関

欧州 (National Info. Center)、北米 (非営利団体)

→世界的ネットワーク (ENIC-NARIC Network) を構築

- 世界各国の情報を収集
- 自国の制度・仕組みに関する国外への情報発信も担う

中国

→中国高等教育学生信息网 (China Higher-education Information and Student Information: CHSI) : 中国政府教育部の直轄機関である全国高等学校学生信息咨询与就業指導中心 (China Higher Education Student Information and Career Center: CHESICC) が運営する中国教育情報サイト

- 日本に代表部あり: <http://chsi.jp/index.html>

内部評価(大学): 米国

- 卒業証明書等による志願者の出願資格と入学許可の適格性
- 成績証明書による**入学(編入学)年次の配置**を判定
- 学位や卒業資格の同等性を評価するために、汎用性の高い「**一般的基準**」を活用(出願資格)
- 志願者個々の学力面での能力や資質を評価するために各大学が独自に定める「**機関個別基準**」を活用(入学許可、不許可判定)

外部評価（外部評価機関）：米国

- 大学等の志願者の依頼によって評価を実施
- 評価結果は、その後、評価依頼者（志願者）の必要に応じて、多目的に使用可
- 成績や学位等に関する証明書の機能（個人のどのような能力や実績を示しているか）
- 米国の一般的なシステムに照合した場合の教育段階や評定を評価：「**一般的基準**」のみ活用
- 同等性や接続性を査定
- **入学許可、不許可判定の主体は大学**

外部評価（外部評価機関）：米国

- 評価結果は、当該証明書所有者の・・・
 - 専門的な技能や能力そのものの証拠を示すものではない。
 - 入学許可や免許（受験資格）取得、あるいは企業等での雇用を保証するものでもない。
- 評価結果は、当該証明書所有者の志願や証明書を受取る機関の選考や審査を支援

FCE導入と留学生入学選考の改善

- FCEの導入によって書類審査の高度化：後期中等教育・中等後教育の学修歴・学業成果が精査可能に⇒渡日前入学許可の普及

現在 (EJU)

EJU (日本語と学力)
* TOEFL
大学による入学試験



FCE導入後

語学試験のスコア
学力：学歴・成績証明書、高校卒業・統一試験のスコア

FCE導入のメリット

入学試験偏重から書類審査中心(世界標準)へ




留学生の量的拡大と出自国の多様化を促進

- 留学生：
 - 日本留学前の学修歴、学業成果が適正に評価される。
 - 日本の大学入学時における接続性向上
 - **学位取得の効率性の向上**
- 日本人学生の交換、短期、認定、休学留学における単位互換・認定の向上(欧州のFCR発展は、エラスムス計画、ECTSの開発、ボローニャ・プロセスとリンク)

教員の採用・昇任審査における問題

FCE普及の遅れ

-  質の伴わない(ディプロマ・ミル等による贋物の学位を持つ)教員へのチェック機能欠如
- 海外の不正学位を人事や広報に使用:106大学115名
(文科省, 2007年)
- FCEは日本の高等教育の質を高めるためにも必要
- UNESCO「高等教育機関に関する情報ポータル」
各国において認定された高等教育機関・FCE機関の
リストを掲載⇒ 日本に関する情報は未だ不十分

日本型FCEシステムの確立へ

- 米国のような民間主導型のFCEは馴染まない⇒欧州型の政府系機関によるNICが現実的か？官民共同？



日本型FCEシステムの確立に向けた
政府のイニシアティブが望まれる

FCE 3本の柱

1. 世界各国の教育制度や外国学修歴・資格証明書に関する研究とそのデータベース化
2. 外国人留学生、高度人材、専門職の受入れ、母国に帰国する外国人留学生の進路、帰国する日本人海外留学者の受入れに関するFCEを通しての支援
3. CAMPUS AsiaやUMAPなど地域内での学生流動化や学生交流の推進に寄与(単位互換・認定に関する研究)

FCEをめぐる問題・情報

- National Qualifications Frameworkがない。EQF
- EPAによる看護師、介護士受入れに関する問題
- Offshore programs, Branch campus、遠隔教育で学んだ学生の出願
- 高校で短期・交換留学した生徒の出願
- 京都大学の事例(留学交流)
- 公印確認とアポステューユ (Apostille)
 - <https://www.wes.org/about-wes-credential-evaluation/>
 - <https://www.wes.org/required-documents/>

FCE/FCRをめぐる問題・情報

- 日本の大学の成績証明書（成績原簿と中身が異なる：二重帳簿）、様式も粗雑（レターヘッド、透かしなし）、科目名も不明瞭⇒世界的に不評
- 日本の大学は250校？：海外のFCE機関に日本の教育制度と学修歴・資格に関する情報を発信する必要あり（例：中国、マレーシア）
- NAFSAやEAIEでは、多くのFCEに関するセッションやワークショップ（FCE機関と大学職員が共に学び合い、教え合い）

FCE/FCRをめぐる問題・情報

- UNESCO「高等教育機関に関する情報ポータル」:
[日本の大学入学資格](#)
 - [FCR in MEXT website](#)
- [Nuffic](#)
 - [Foreign education system](#) e.g.: [Japan](#)
- [WES](#)
 - [Evaluations and Fees](#)
 - [WES Resources: country profile, grading scale, etc.](#)
 - [International GPA Calculator](#)
 - [Webinars and Events](#)

Thank you for your attention!

Hiroshi Ota, Ph.D.
Professor
Center for Global Education
Hitotsubashi University

E-mail: h.ota@r.hit-u.ac.jp



Hitotsubashi University
Global Education Program



HITOTSUBASHI UNIVERSITY